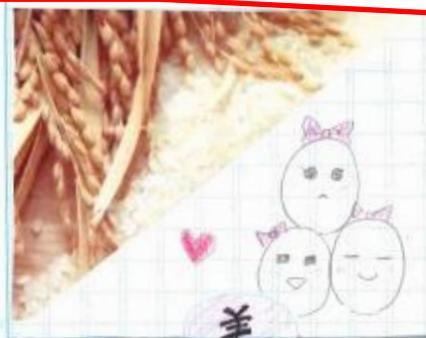


○小学校5学年国語科の学習で、「個人新聞」を作る際に、新聞をモデルとして活用。

	<h2 style="text-align: center;">新星たんじゅう!</h2> <h3 style="text-align: center;">雪若丸</h3>	<h1 style="text-align: center;">米よ永遠に</h1>
<h2 style="text-align: center;">美しいお姫様</h2> <p>というお米です。この名を聞いて分らないという人は、日本中どこに行ってもいないと</p>	<p>みなさん知っていますか？今年大注目された雪若丸を！このお米は、平成二十九年生まれでつや姫を母に持つお米です。白さはお母さんについて雪のように白く、味は、あっさりとして上品な味わいです。私は一度給食で食べてみましたかあまり味が分かりませんでした。手ごもりの私にはまだ早すぎたのかもしれない。でもこれだけは分かりました。とにかく甘い！私は、今でもこの時のことをおぼえています。それに比べて大人には、すごく好評でした。雪若丸だけでなくこれから新しい</p>	<p>真室川北部小学校 五年</p>
<p>上にある写真は平成二十一年、デビュー当時から大人気のつや姫</p>	<p>品種のお米達が出てくると思います。現代はパンやめんを毎日のように食べている人が多くいると思いますか？そんな人はぜひお米を食べてみてください。味はもちろんです。はらもちがよいので太りにくくなりますよ！</p>	
<p>他の国のお米よりはるかにおいしい。私は、お米を作っている農家の方をほこりに思っています。つや姫のキャッチ</p>	<h2 style="text-align: center;">発見!? え、何これ～</h2> <p>水田農業試験場に...</p>	<p>このお米を見たら、5年生に達しようけきか走りました。そのお米は地面にぬそへるようになっていぬ。と倒れていていかににも、ん？何なの不思議？というかんじでした。そのお米の写真がこちらです。</p>
<p>フレードは「おいしいぞれ、冷めてもおいしい」です。知っていましたか？食べた事がある方は実感していると思います。そんな、美しい日本？世界？のお姫様をこれからはもっと世界中の人に知ってもらえとすこくうれしいです。</p>	<p>前のように身近にある「米」だったからだと思います。これからはお米にやとる七人の神様に感謝してお米を一粒大切に食べたいです。</p>	<h2 style="text-align: center;">感想</h2> <p>名前はね太郎！特長のとおりのね。この世の中にまであまりはたかさんお米に聞かすのおもしろさ、興味、知識、ありませんとあつた。この新聞で思いまし。この新聞。まだねを作ろうと太郎は研究調べ物をしと中でかっている時、この新聞を自分が楽し読んできた。気がつきだいた方はに気がつきせむおうえました。そんおねがい。マかあたりします！</p>

☞新聞の見出しの付け方、本文の記述の仕方、写真等の配置の工夫などについて指導する。